



家庭用

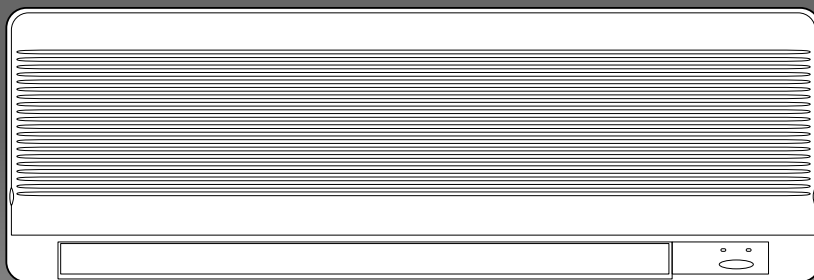
冷暖房兼用型ルームエアコン

室内ユニット

室外ユニット

型番 THP-22A THPG-22A

取扱説明書



はじめに

ご使用前の準備

おもな使い方

上手な使い方

その他

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存し、わからないことがあったときはもう一度ご参照ください。
- 2～9ページの「ご使用のまえに」は必ずお読みください。
- もくじは、11ページをご覧ください。

ご使用のまえに

このクーラー／エアコンを正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



警告

●据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼し、据付説明書に従って確実に行ってください。ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、ユニット落下によるケガの原因になります。



●電気工事が必要な場合は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。配線などに不備があると漏電や火災の原因になります。



●据え付けは、ユニットの重量に耐えられるところに据付説明書どおりに行ってください。据付に不備があると、ユニットの落下により、ケガの原因になります。



警告

- 風呂場や屋外など水がかかる場所に設置しないでください。
火災・感電の原因となります。

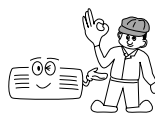


水場での
使用禁止

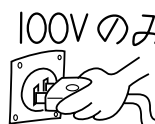
- 雨天、降雪時は窓から水が入り本機にかかる恐れがあります
ので窓辺に設置の際は充分注意してください。



- 移動、再設置する場合は、専門の技術や工事費が必要になりますので、お買上の販売店または専門業者にご相談ください。
据付に不備があると感電・火災、ユニット落下によるけがの原因になります。



- 本機を表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



- 電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



- 電源コードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っぱったりすると電源コードや被膜が破損したり、内部の電線が切れて火災・感電の原因となります。



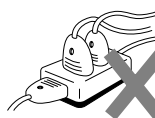
- 電源コードが傷んだら（刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など）、お買い求めの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 電源コードを加工したり（途中で切断して接続するなど）、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりしないでください。
コード内部の電線が切れて火災・感電の原因となります。



- 電源は、必要に応じてブレーカーやヒューズを設置した専用回路からとってください。また、電源コードを延長したり、タコ足配線はしないでください。発火の原因となります。



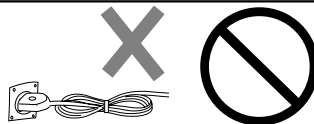
- 濡れた手で電源プラグ（アダプタ）を抜き差ししないでください。感電の原因となります。



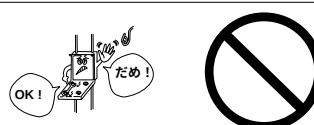
ご使用のまえに

警告

- 電源コードを束ねてご使用にならないでください。発熱の恐れがあり、焼損や発火の原因になります。



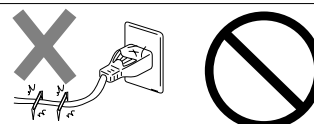
- 電源回路にヒューズが使用されている場合は、指定の容量のヒューズ以外は使用しないでください。火災、感電の原因となります。



- 電源プラグやコードに水や液体をかけないでください。感電や火災の原因になります。



- 電源コードをステップル等で固定しないでください。コード内部の電線が切れて、焼損や火災の原因になります。



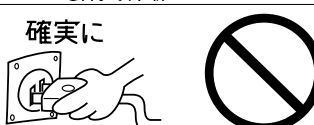
- 電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは、使用しないでください。コード内部の電線が切れているため、使用すると感電や火災の原因になります。



- 電源プラグやコードは乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しないでください。感電の原因になります。



- 電源プラグは中途半端に差し込んだ状態で使用しないでください。感電や発火の原因になります。



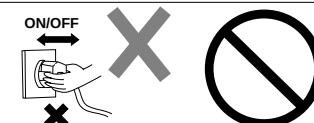
- 電源プラグの抜き差しが極端に弱くなったものは使用しないでください。焼損や発火の原因になります。



- 電源プラグ・コードを温度や湿度の高いところ（こたつの中やサウナなど）で使用しないでください。感電や火災の原因になります。

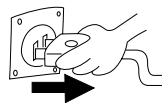


- 電源プラグの抜き差しによりエアコンの運転や停止をしないでください。感電や火災の原因になります。



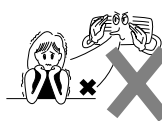
警告

- 雷が鳴りだしたら、早めに電源プラグ（アダプタ）をコンセントから抜いてください。落雷すると火災・感電の原因となります。



プラグをコンセントから抜くこと

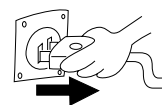
- 長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎないようにしてください。体調悪化・健康障害の原因になります。



- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



- 万一、異物や水などが本機の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



プラグをコンセントから抜くこと

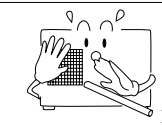
<特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。>

- 本機を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



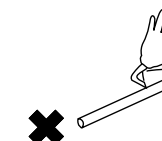
分解禁止

- 本機の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。



- 空気の吹き出し口や吸い込み口に指や棒などを入れないでください。内部でファンが高速回転しておりますのでけがの原因になります。

<特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。>



- 本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。窓辺に設置する際は、窓から水が入り、本機に掛かる恐れがありますので、充分注意してください。



ご使用のまえに

⚠ 注意

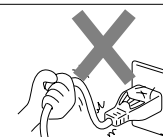
●アースを行ってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。		
●設置場所によっては、漏電ブレーカーの取り付けが必要です。お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になることがあります。		
●可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないでください。万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜ると、発火の原因になることがあります。		
●ドレンホースは、確実に排水するように配管してください。不確実な場合は、屋内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。		
●湿気やほこり、砂ぼこりの多い場所に設置しないでください。砂などが内部に入ると火災・感電の原因となることがあります。		
●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に設置しないでください。火災・感電の原因となることがあります。		
●長期使用で据付台などが傷んでいないか注意してください。傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながりケガ等の原因になることがあります。		
●動植物に直接風が当たる場所には設置しないでください。動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。		
●設置場所に注意しましょう。 テレビやオーディオ機器の近くに設置すると、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況を生じた場合は、テレビやオーディオ機器をできるだけ離してください。		
●熱に注意しましょう。 直射日光の当たる場所や熱器具の近くに設置しないでください。熱によりキャビネットが変形し火災、感電の原因になることがあります。		
●お客様自身でエアコン内部の洗浄をしないでください。故障、水漏れのおそれがあります。		

注意

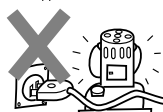
- 海水や塩害に注意しましょう。
海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



- 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがありますので必ず電源プラグを持って抜いてください。

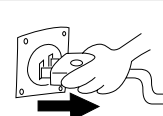


- 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電・火傷の原因となることがあります。



高温注意

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。ほこりが溜って発熱・発火の原因になることがあります。



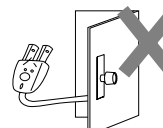
プラグをコンセントから抜くこと

- 旅行などで長時間、タイマーを含めて本機をご使用にならないときは（安全のため）必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

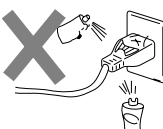


プラグをコンセントから抜くこと

- 電源コードを戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて、焼損や火災の原因となります。



- 電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけないでください。発煙や発火の原因となります。



- 濡れた手でスイッチを操作しないでください。感電の原因になることがあります。



- 掃除をするときは必ずスイッチを切り、電源プラグも抜いてください。内部でファンが高速回転しておりますのでケガの原因になることがあります。



プラグをコンセントから抜くこと

- 車両、船舶など一般家庭の室内以外には使用しないでください。また、食品、動植物、精密機器、美術品の保存など特種用途には使用しないでください。食品の品質低下等の原因になることがあります。



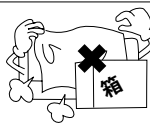
ご使用のまえに

⚠ 注意

- クーラー／エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かないでください。キャビネットの変形や、効率の低下、燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



- 家具などで本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



- 小さなお子様吹き出し口や吸い込み口から手や指を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。



指をはさまれないように注意

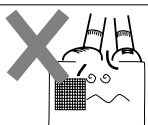
- クーラー／エアコンを水洗いしたり、花瓶等の水の入った容器にのせたりしないでください。漏電によって感電や発火の原因になることがあります。



- 年に一度くらいは内部の点検及び清掃を、お買い求めの販売店にご相談下さい。本機器の内部にほこりがたまつたまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、お買い求めの販売店にご相談下さい。



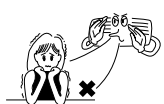
- 分離型の室外ユニットの上に乗ったり、物を乗せないでください。落下・転倒によりケガの原因になることがあります。



- ときどき換気をしてください。一酸化炭素中毒の原因になることがあります。燃焼機器と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



- 過度の使用を避け、室内が適温になるようにご使用ください。(外気温との差が大きくなりないようにしてください。) 不経済だけでなく、健康に悪影響を及ぼすことがあります。



- 窓やドアの開閉は少なめにしましょう。また、窓にカーテン、ブラインドをかけましょう。陽射しを防ぎ、断熱効果を高めることができます。



- エアフィルターは出来るだけこまめに掃除してください。能力の低下や故障、電力の無駄遣いにつながります。



キャビネットのお手入れについて

- ベンジン、シンナーなどでふかないでください。
キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。アルコール、ベンジン、シンナーなどでふいたりすると変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。



- 汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。

キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、濡いた布で仕上げてください。



- 化学そうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。

- 殺虫剤などに注意しましょう。

キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。



- お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。

リモコンについて

- 乾電池の交換時期

リモコンで操作できる距離が短くなってきた場合は、乾電池が消耗しています。全て同時に新品に交換し、新旧を混ぜて使用することは避けてください。

- リモコン保管時の注意

長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り外してから保管してください。

その他

- 運転中や停止直後、本機から水の流れるような音が聞こえることがあります。これは内部で冷媒が流れる音ですので故障ではありません。



- 冷房中や除湿中に、本機から霧のような白い空気が放出されることがあります。これは空気中の水分が冷却されて起こるものでしばらくするとおさまります。



- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合があります。ときどき電源を入れて作動させてください。

- 本機は日本国内用に設計されています。外国では電源電圧や周波数が異なりますので使用できません。(This room air conditioner is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)



愛情点検

●長年ご使用のクーラー／エアコンの点検を！

(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)



このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても運転しない。
- 空調能力が落ちた。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 表示などに異常がある。
- その他の異常や故障がある。



ご使用
中止

このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。

クーラー／エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年です。

■ご購入メモ

このクーラー／エアコンの製造番号は背面または側面、保証書に記してあります。この説明書をご購入記録として大切に保存し、お役立てください。

ご購入年月日 : _____
 ご購入販売店名 : _____
 販売店の住所 : _____
 販売店の電話番号 : _____
 型番 : _____
 製造番号 : _____

おもな特長

●マイクロコンピュータ制御による自動運転

本機は内蔵のマイクロコンピュータによって室外の気温に応じて自動制御運転をします。

●「自動」「冷房」「除湿」「暖房」の運転切換の機能

室内温度を快適な環境にします。

●風量切換の機能

ご希望の風量を4段階の切り換えにより調節することができます。

●タイマー運転機能（入タイマー／切タイマー／おやすみタイマー）

便利なタイマー機能を搭載しています。

●防カビ剤入りフィルター

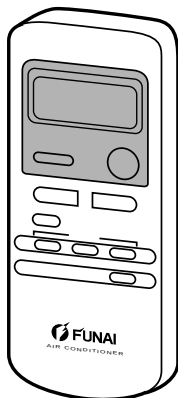
フィルターに防カビ剤が入っています。

●丸洗いパネル

室内機パネルを取り外し、丸洗いができます。

付属品（必ずお確かめください）

■リモコン



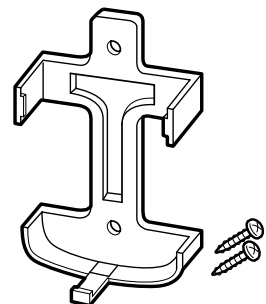
■取扱説明書

■リモコン用 単4乾電池2本



■据付工事説明書

■リモコンホルダー、 取付けビス2本



■保証書

もくじ

■はじめに

ご使用の前に	2
おもな特長	10
付属品	10

■ご使用前の準備

各部のなまえ	12
室内機	12
室外機	12
本体操作部	13
リモコン操作部	13
据え付けについて	14
室内機	14
室外機	14
本体の準備	14
リモコンについて	15
乾電池の入れ方	15
乾電池について	15
リモコンホルダーの取付け	16
手元で使用する場合は	16

■おもな使い方

運転のしかた	17
運転の停止	17
自動運転とは	17
除湿運転とは	17
風向調節	18
上下の調節	18
左右の調節	18
風量、室温の設定	19
風量設定	19
室温設定	19

■上手な使い方

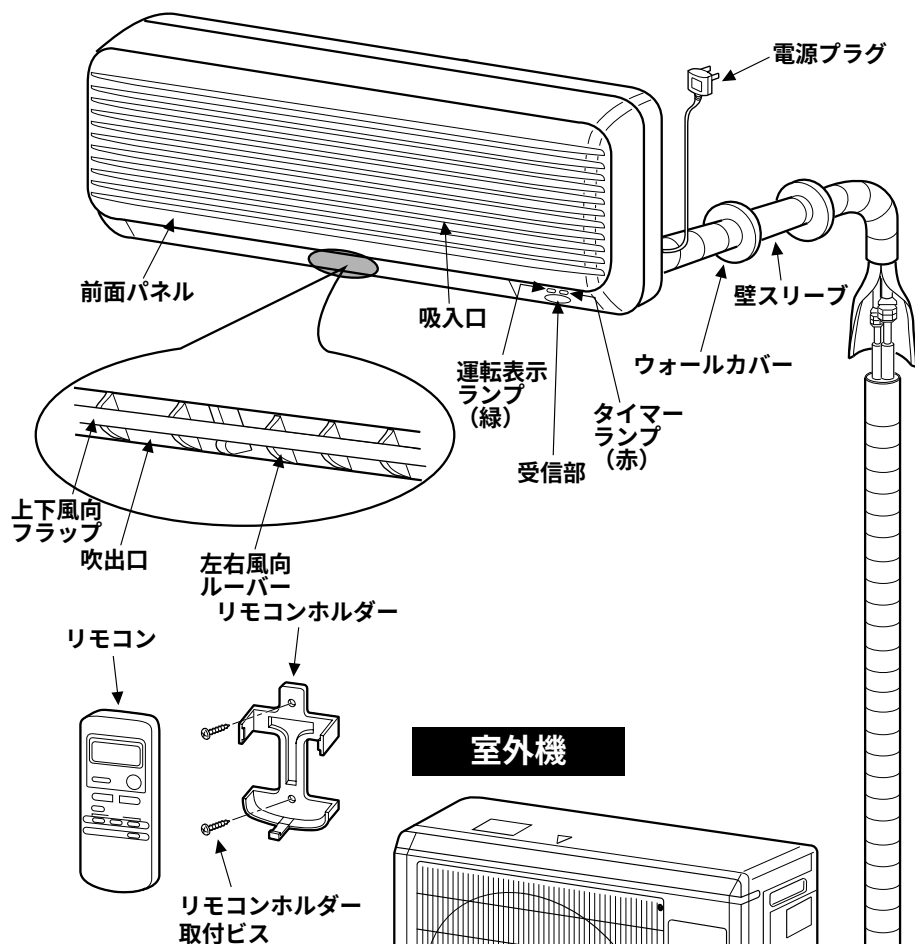
タイマー運転	20
入タイマーとは	20
切タイマーとは	20
おやすみタイマーとは	20
タイマー予約の取消し	21
応急運転とは	21
暖房のしくみ	22
マイクロコンピュータ制御	
の霜取り	22
停電の場合は	22
風が出ない場合は	22
本機の使用環境（湿度、温度）	
について	22
お手入れのしかた	23
室内機の外部のお掃除	23
お手入れのご注意	23
前面パネル丸洗いのしかた	24
前面パネルの取り外し	24
前面パネルの取り付け	24
長時間（1ヶ月以上）使用しない	
場合は	25
フィルターのお掃除について	25
フィルターの取りはずし	25
フィルターのお掃除のしかた	25
フィルターの取り付け	25

■その他

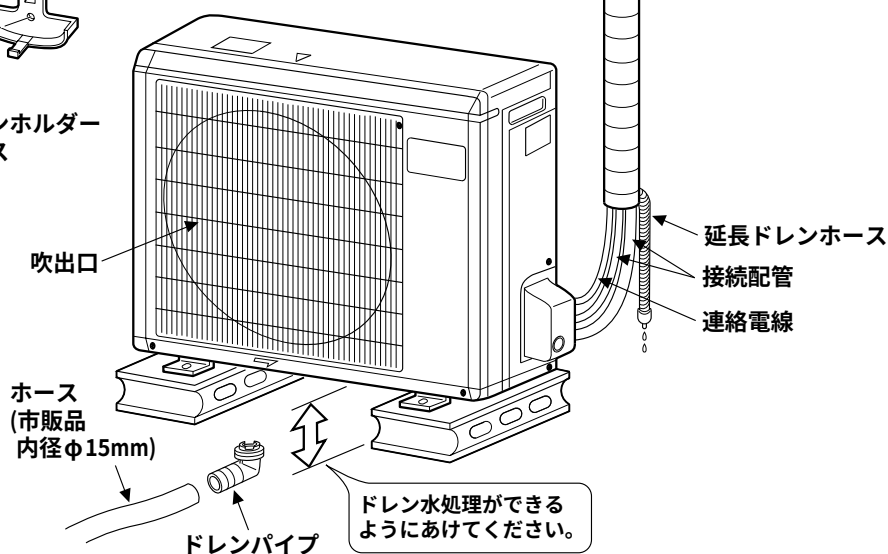
故障かな？でももう一度調べましょう	26
仕様	27
アフターサービスについて	裏表紙

各部のなまえ

室内機



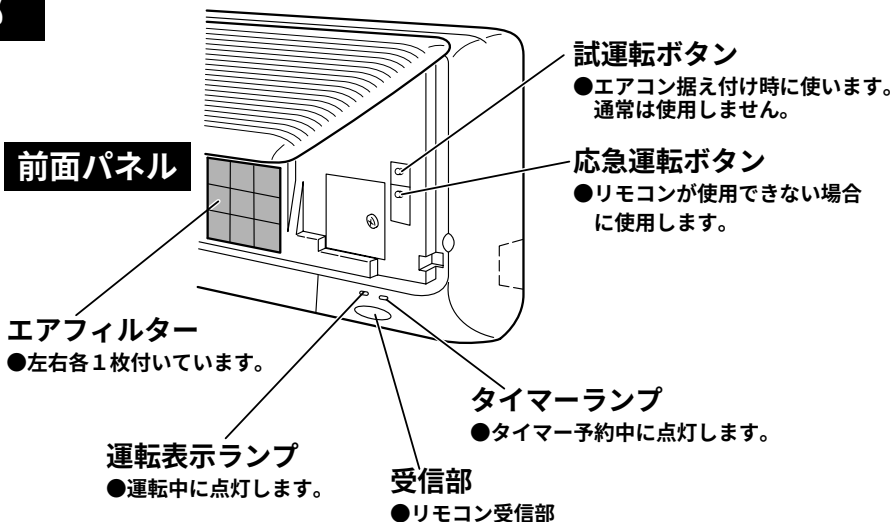
室外機



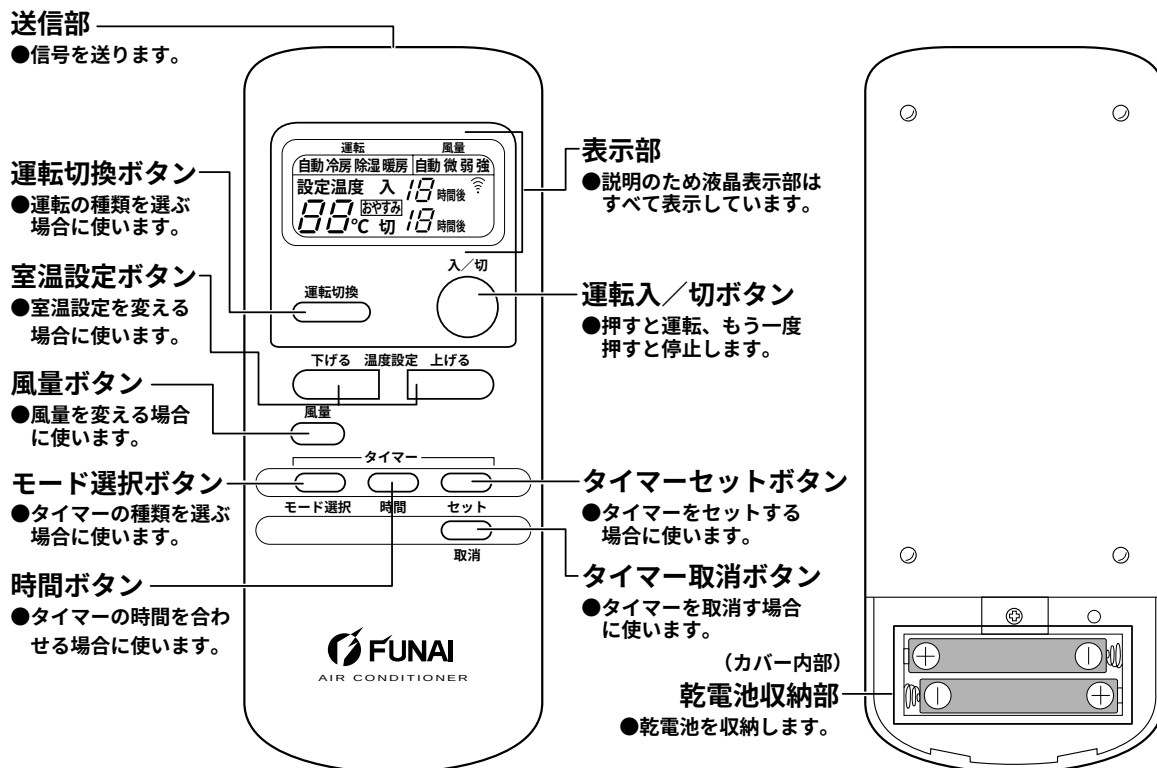
★イラストは説明のため、実際とは異なる場合があります。

各部のなまえ (つづき)

本体操作部



リモコン操作部



★イラストは説明のため、実際とは異なる場合があります。

据え付けについて

- 本機は、室内機／室外機分離型のエアコンです。
据え付けには専門の知識と技術が必要ですので、ご購入の販売店、または専門の工事業者にご依頼ください。（設置の方法は、付属の据付工事説明書に解説されています。）
- 一度据え付けを行うと、簡単に移動することが出来ませんので、据え付けを行う前に以下の点を十分考慮して、据え付け場所を決めてください。
- 移動する場合は、専門の技術や工事費が必要になりますのでお買上げの販売店または専門業者にご相談ください。

【室内機】

- 室内機は、その重量に耐えられるしっかりした場所に取り付けてください。
- 空気吸入口や放出口をふさいだり、空気の流れを妨げるものがある場所に設置しないでください。
- 室内の空気が循環しやすい場所に設置してください。
- フィルターの清掃などお手入れをするときに障害がないよう、取付場所や周囲の空間を確保してください。
- 室内機の周囲には、壁や天井から指定の距離を必ず確保してください。
- ドレンホースから水を室外に排出しやすい場所に設置してください。

【室外機】

- 空気が循環しやすい場所に設置してください。
- 空気吸入口や放出口をふさいだり、空気の流れを妨げるものがある場所に設置しないでください。
- 直射日光が当たらない場所に設置するようにしてください。また、必要に応じて日除けなどを設置してください。
- 雨などで汚れやすい場所に設置しないようにしてください。
- 室内機との接続に無理が生じない場所に設置してください。

ご注意

- 接続配管の長さが許容範囲を越えて接続すると正常に動作しなかったり故障の原因となります。本機の設置場所を決める際は、室内機と室外機の距離が接続配管の許容範囲内に収まるようにしてください。
- 接続配管は標準配管(5m以内)をお勧めします。
また、7mを超える配管工事を行われる場合は、1m当り10gの冷媒の追加充填を必ず行ってください。

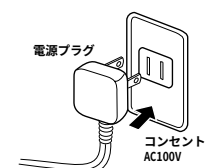
最大許容配管長	: 10m以内
最大許容高低差	: 5m以内
チャージレス配管長	: 7m以内

本体の準備

電源プラグをコンセントに差し込みます。

ご注意

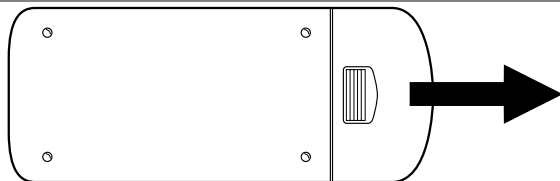
電源プラグはコンセントに正しく差し込んでください。



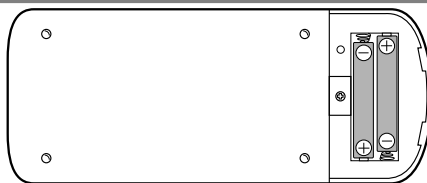
リモコンについて

乾電池の入れ方

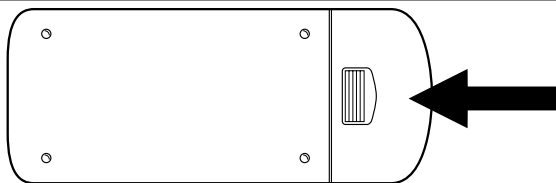
- 1** カバーをはずします。
● リモコン本体ウラ面のカバーをスライドさせてはずします。



- 2** 乾電池 2 本を入れます。
● 単 4 電池 (2 本) + / - の向きに注意して正しく入れてください。



- 3** カバーを閉めます。
● リモコン本体ウラ面のカバーをスライドさせて確実にはめてください。



ご使用前の準備

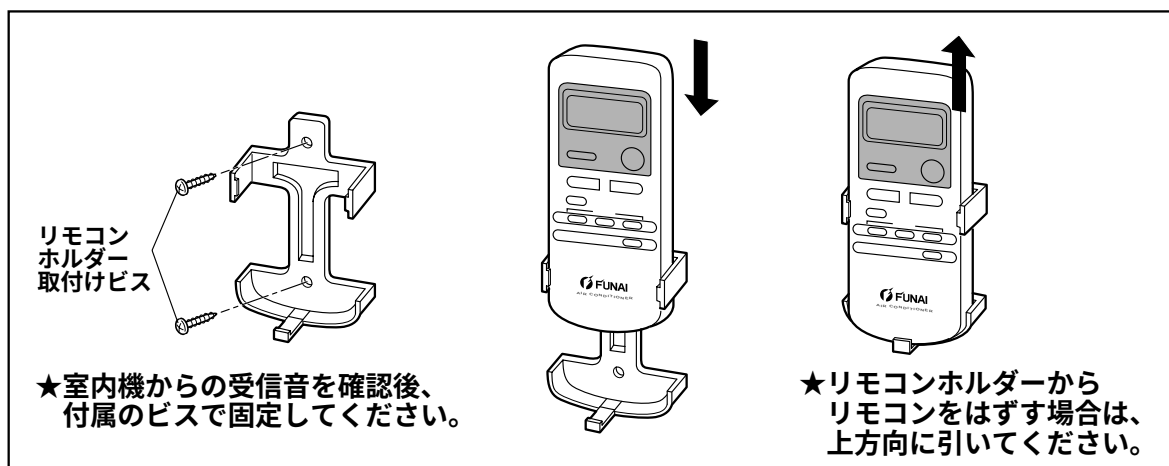
乾電池について

- 付属の乾電池は、モニター用ですので通常より寿命が短いことがあります。
- リモコンの表示がうすい時や、信号が届かない時は電池の寿命ですので、新しい乾電池と交換してください。
- 交換は 2 本とも新しい同じ種類の乾電池にしてください。＜単 4 形乾電池 (R03) 2 本＞
- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取りはずしてください。
- 充電式電池 (Ni-Cd) は、寸法・形状・性能の一部が異なりますのでご使用にならないでください。リモコンが破損する恐れがあります。
- ご使用後の乾電池は、指定の方法で正しく処分してください。

リモコンについて（つづき）

リモコンホルダーの取付け

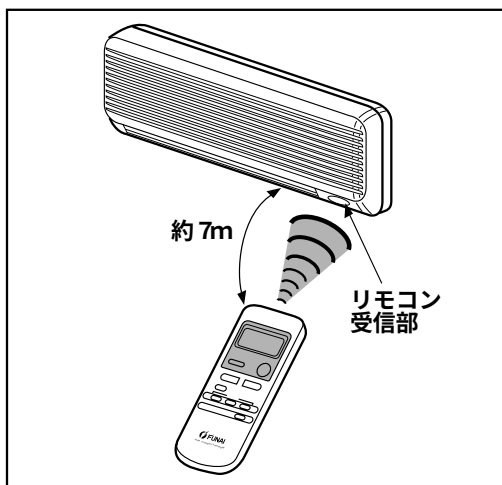
- 壁などに取付ける場合は、付属のリモコンホルダーをご使用ください。
- 取付ける位置は、入/切ボタンを押して室内機から受信音（※）が確認できる位置に取付けてください。



手元で使用する場合は

- リモコン操作は室内機の受信部に向けて送信してください。
- 受信できる距離は約7mです。
- 受信部とリモコンの間に信号をさえぎる物がないようにしてください。

※リモコン信号を室内機が正しく受信した場合は、室内機から「ピッ」又は「ピー」と1回受信音します。その他、無音の場合や「ピッピッ」と2回受信音が出た場合は、正しく受信されていないので、再度リモコンから送信してください。



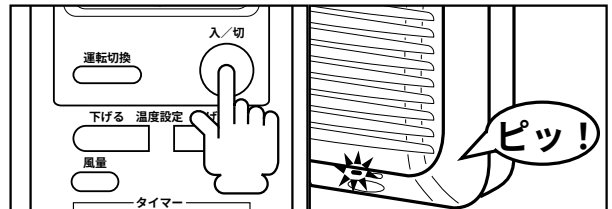
ご注意

- リモコンを投げたり、落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンを直射日光の当たる場所、ストーブなど熱が加わる物の近くに置かないでください。
- 電子式瞬時点灯方式、インバーター方式の蛍光灯がある部屋やコードレス電話のある部屋では受信できないことがあります。この場合は、販売店にご相談ください。
- 受信部に直射日光が当たったり蛍光灯が近い場合は、受信できないことがあります。直射日光はカーテンなどでさえぎってください。蛍光灯が近い場合は販売店にご相談ください。

運転のしかた

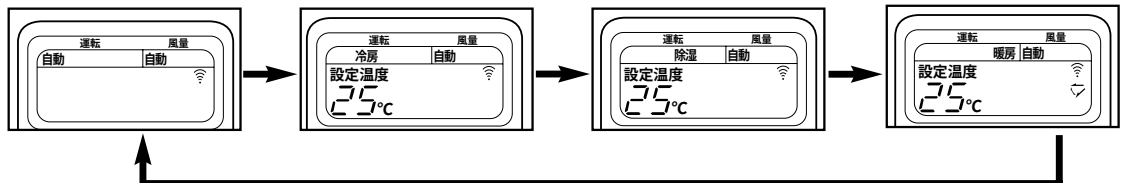
- エアコン設置後、初めてお使いになる場合は上下風向フラップは閉じていますので、手でフラップを開き、角度の調節を行った後、運転を行ってください。
(調節する角度は運転内容(冷房/除湿、暖房)によって異なります。詳細は18ページの風向調節をご覧ください。)
- 「自動」、「冷房」、「除湿」、「暖房」の設定ができます。

- 1 「入/切」ボタンを押します。
● 「ピッ」と音がして、室内機の運転表示ランプが点灯します。



- 2 「運転切換」ボタンを押し、運転の種類(自動、冷房、除湿、暖房)を選びます。

- 「運転切換」ボタンを押す毎に表示が切り換わります。
- 室内機から「ピッ」と音がします。



運転の停止

- 「入/切」ボタンを押します。
- 「ピー」と音がして室内機の運転表示ランプが消灯します。



自動運転とは

- 室内機が、室内の温度によって運転条件を自動的に決めて運転します。自動運転中は、室温の設定と風量の切り換えはできません。
- 運転開始時の室内温度によって運転の種類と設定温度は右の表のようになります。

室内温度	運転の種類	設定温度
27°C以上	冷房	26°C
25~26°C	除湿	25°C
21~24°C	除湿	23°C
20°C以下	暖房	23°C

除湿運転とは

- 室内の温度を極端に下げずに湿度だけを下げる運転を行います。
- 除湿運転中は、風量は「微」の設定になります。

風向調節

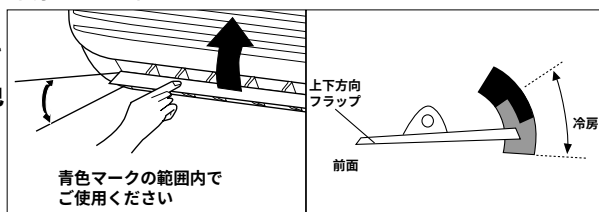
上下の調節

- 室内機の上下風向フラップを手で開け、運転内容（冷房／除湿、暖房）に応じて上下風向フラップの角度を調節してください。

<冷房、除湿運転時>

冷房、除湿運転時はお部屋全体に空気が行きわたるように、上下風向フラップを必ず青色マークの範囲内で使用してください。

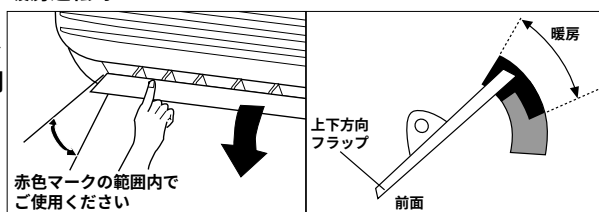
冷房、除湿運転時



<暖房運転時>

暖房運転時は足元に暖かい空気が行くように、上下風向フラップを必ず赤色マークの範囲内で使用してください。

暖房運転時



ご注意

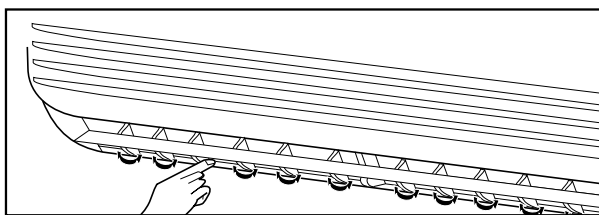
- 冷房・除湿運転中は、上下風向フラップを長時間下向きにすると、吹出口まわりが結露を起し水滴が落ちることがあります。

左右の調節

- 室内機の左右風向ルーバーを手で動かし、希望の風向きに調節します。（ルーバーは中央より左右2方向独立）

ご注意

- 室内機内部は、ファンが高速回転しています。けがの原因となりますので、奥の方まで指を入れないようにご注意ください。
- エアコン運転中にフラップおよびルーバーを動かすと、急な温度変化が生じ、運転を停止することがありますが、故障ではありません。



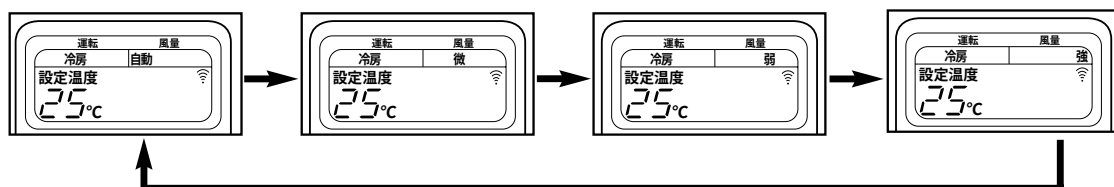
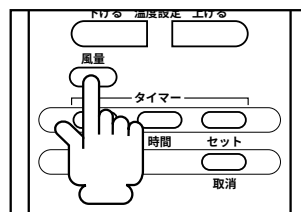
風量、室温の設定

風量設定

冷房、暖房運転の時、「自動」「微」「弱」「強」の4段階の風量が設定できます。

運転中に「風量」ボタンを押して、希望の風量を選びます。

- 自動運転中は、室内機が適切な風量を自動的に決定します。
- 除湿中は、風量は「微」の設定になります。
- 室内機から「ピッ」と音がします。

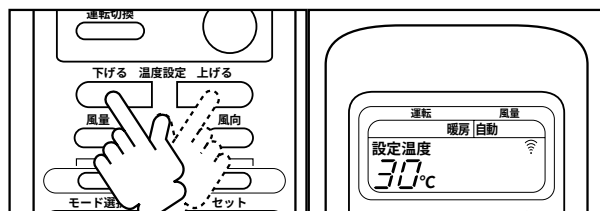


室温設定

冷房、除湿、暖房運転の時、室温の設定ができます。自動運転中は、室温設定はできません。

運転中に「室温設定」ボタンを押して、希望の室温を設定します。

- 16～30℃の範囲で1℃きざみで設定できます。
- 室内機から「ピッ」と音がします。



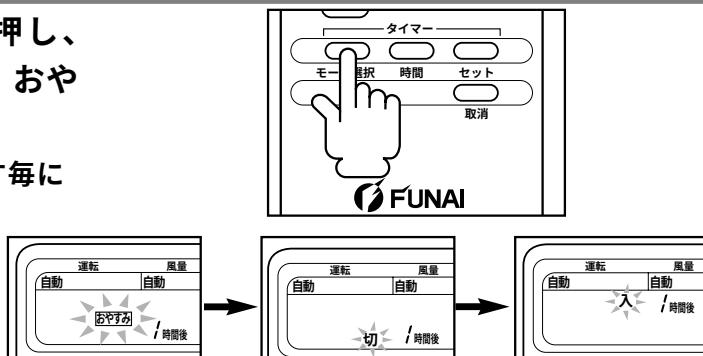
タイマー運転

「入タイマー」、「切タイマー」、「おやすみタイマー」の3種類のタイマー予約運転を設定できます。

- タイマー予約は1時間単位で、最長12時間まで設定できます。
- タイマー予約されているときは、室内機の「タイマーランプ」が点灯します。
- 「入タイマー」を設定しても、設定した運転状態はリモコンに表示されず現在の運転状態がリモコンに表示されたままになります。「入タイマー」が作動すると、運転状態がリモコンに表示されます。
- 「切タイマー」と「おやすみタイマー」の同時設定はできません。

1 「モード選択」ボタンを押し、タイマーの種類（入、切、おやすみ）を選びます。

- 「モード選択」ボタンを押す毎に表示が切り換わります



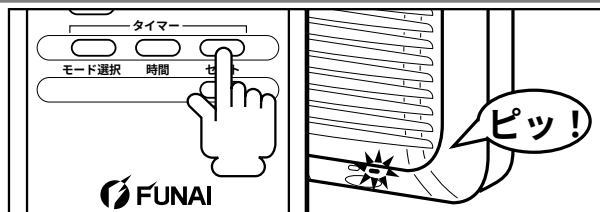
2 「時間」ボタンを押し、希望の時間を設定します。

- 「時間」ボタンを押す毎に1時間単位で表示が切り換わります。



3 「セット」ボタンを押します。

- 室内機から「ピッ」と音がします。
- ステップ1で設定したタイマーの表示（入、切、おやすみ）が点灯表示にかわり、室内機のタイマーランプ（赤）が点灯します。



入タイマーとは

設定した時刻になると、自動的に設定された運転を開始します。

切タイマーとは

設定した時刻になると、自動的に運転を停止します。

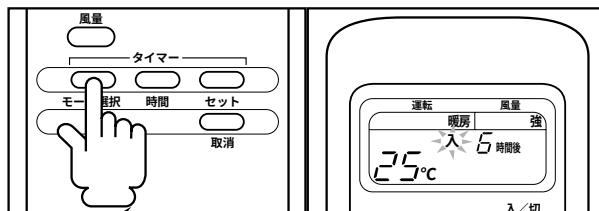
おやすみタイマーとは

「おやすみ」にセットすると、快適な温度となるように、自動的にコントロールし、設定された時間になると、自動的に運転を停止します。

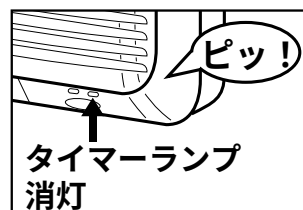
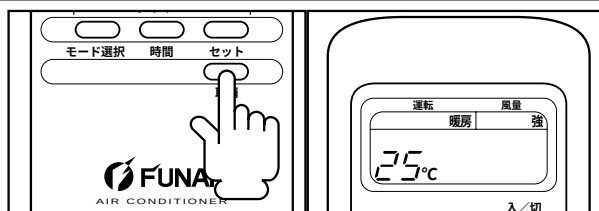
タイマー運転（つづき）

タイマー予約の取消し

- 1** 表示部に取消したいタイマーモードの表示が点滅表示されるまで、「モード選択」ボタンを押します。



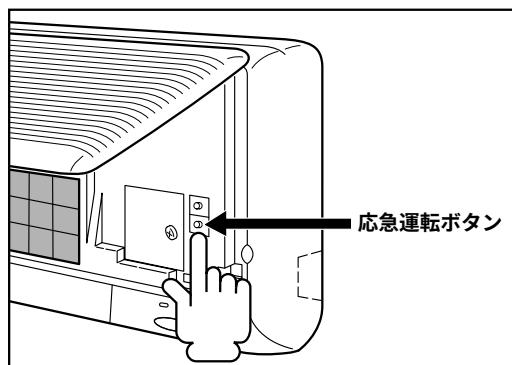
- 2** 取消しボタンを押します。
- 室内機から「ピッ」と音がします。
 - 表示部の取消したタイマーモード表示が消え、室内機のタイマーランプ（赤）が消灯します。
 - 複数のタイマー設定を取消しする場合は、同要領で1～2を繰り返し行ってください。



応急運転とは

- リモコンが使えないとき、室内機の「応急運転ボタン」を押すと、「自動運転」を行うことができます。

運転を停止するときは、もう一度室内機の「応急運転ボタン」を押してください。



暖房のしくみ

- 本機は室外の空気の熱を吸収して室内に取り入れる「ヒートポンプ方式」を採用していますので、室外の気温が低くなるほど暖房能力が低下します。このような場合は、他の暖房器具と併用されることをお勧めします。
- ヒートポンプ方式の暖房は、温風を室内循環させることで室内を温めますので、温くなるまで時間がかかることがあります。

マイクロコンピュータ制御の霜取り

- 室外の気温が低く湿度が高いときは、「暖房」モードにすると、室外機に霜がつくことがあり、暖房能力の低下の原因になります。
- 本機は、内蔵のマイクロコンピュータが霜を確認すると、自動的に霜取りのため「暖房」運転を停止します（室外機、室内機ともファンが停止します）。5～6分経過すると、もとどおり運転を再開します。

停電の場合は

- 運転中に停電が起こったときは、運転が停止し、停電が復帰しても自動的に運転を再開しません。初めから運転操作を行ってください。

風が出ない場合は

- 運転状態に応じて、マイコン制御により数分間風が出ない場合がありますが、故障ではありません。

本機の使用環境(湿度、温度)について

冷 房	屋外気温	約21℃～45℃
	屋外湿度	約80%以下
	屋内湿度	約40%～80%
除 湿	屋外気温	約18℃～45℃
	屋外湿度	約40%～80%
	室内気温	約18℃～32℃
	屋内湿度	約40%～80%
暖 房	屋外気温	約2℃～21℃
	室内気温	約2℃～28℃

ご注意

- 上記の条件より室外／室内気温が高いときに運転を行なうと、保護回路が働き運転を停止することがあります。
- 上記の条件より室外／室内気温が低いときに運転を行なうと、熱交換機が凍結して水漏れや誤動作の原因になることがあります。
- 湿度が高い状態で長時間、冷房や除湿運転を行なうと、室内機の表面に結露が起こり水滴が落ちることがあります。

お手入れのしかた

室内機の外部のお掃除

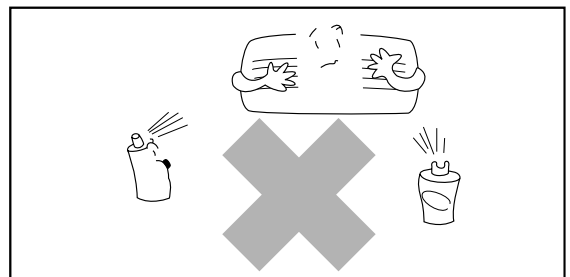
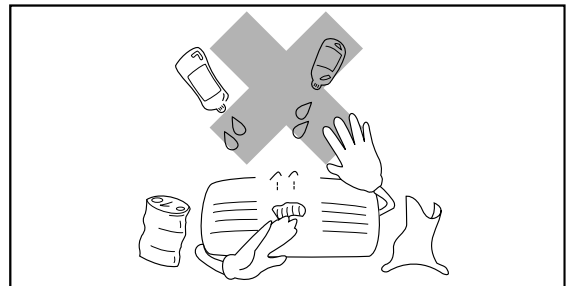
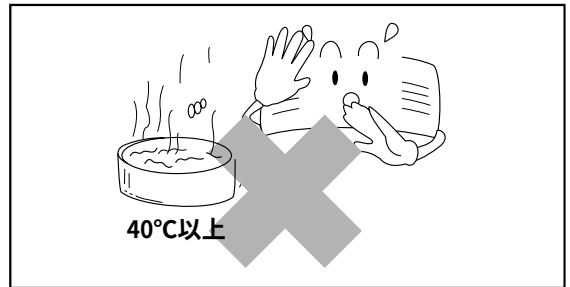
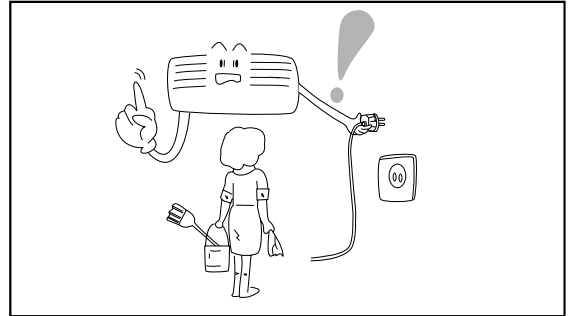
- 柔らかい布でふき取ってください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で柔らかい布に湿らせて汚れを落としたあと、乾いた布でふき上げてください。

ご注意

- 室内ユニット内部のクリーニングについては、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様自身で実施されますと故障の原因になります。

お手入れのご注意

- お手入れの時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災などの原因になります。
- お湯を使う場合は、40℃以下のぬるま湯を使用してください。キャビネットの変形や変色の原因になります。
- ガソリンやベンジン、シンナー等溶剤や化学薬品を使用しないでください。キャビネットの変形や変色の原因になります。
- ヘアスプレーなど引火性のあるガスを含むものを近くで使用しないでください。火災などの原因になります。



お手入れのしかた（つづき）

前面パネル丸洗いのしかた

- 前面パネルを取り外し、柔らかい布でふき取ってください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で柔らかい布に湿らせて汚れを落としたあと、乾いた布でふき上げてください。

前面パネルの取り外し

1. 室内機の前面パネル左右の下端に指をかけ（前面パネルに指をかけやすいように、本体側にくぼみがあります：図1）、手前に引きます。ロックが外れ前面パネルが上端を支点に開きます。

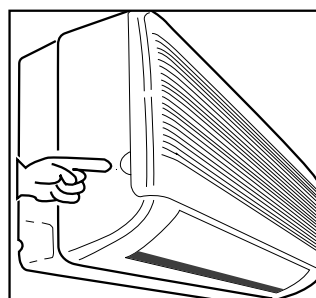


図1

2. パネルが水平になる（止まる）ところまで開きます。そのままの状態でも前面パネルの左右のヒンジ部分（図2）を本体側の突起のヒンジの穴から片方ずつはずします。パネルを手前に引き出すと、中央のヒンジも本体から外れ、パネルを取り出せます。

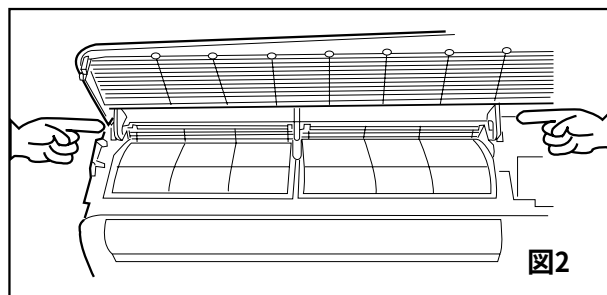


図2

前面パネルの取り付け

1. 取り外しの逆の手順で取り付けます。前面パネルを水平にし、本体左側のヒンジ取付部の突起（図3）をパネルの左側のヒンジ部分の穴（図4）にはまるように取り付けます。
2. 右側のヒンジを本体中央側に押しながら本体側の突起（図5）をヒンジの穴にはめ込みます。次に中央のヒンジが本体側の突起（図6）に確実にハマっているか確認してください。
3. 室内機の前面パネルをしっかり閉まるまで左右の下端を本体側に押してください。

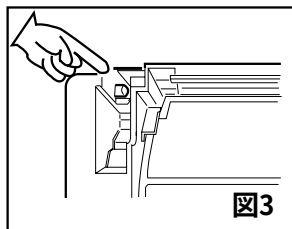


図3

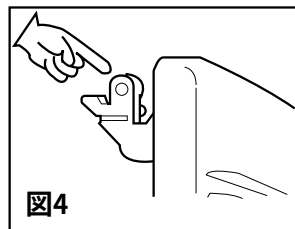


図4

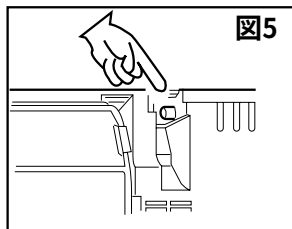


図5

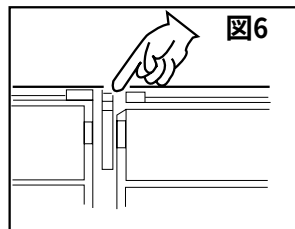


図6

ご注意

- ヒンジ部分を強く押しすぎると、折れる可能性がありますのでご注意ください。

お手入れのしかた（つづき）

長時間（1ヶ月以上）使用しない場合は

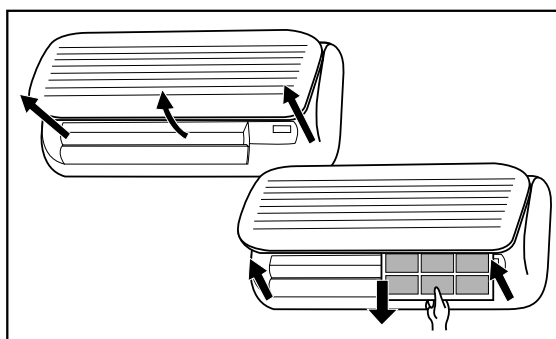
- 天気の良い日に6～8時間暖房運転し、内部を十分に乾燥させてください。夏場、暖房運転ができない場合は、冷房運転で室温設定を30℃に設定して運転してください。また、電源プラグをコンセントから抜くかブレーカーを切ってください。

フィルターのお掃除について

- フィルターが汚れると目づまりをおこし、空気の吹き出し量が少なくなり冷暖房能力が低下し、消費電力も大きくなります。また、騒音の原因になることもあります。
- ご使用する季節の始めと、通常の使用で2週間に1度はフィルターをお掃除してください。

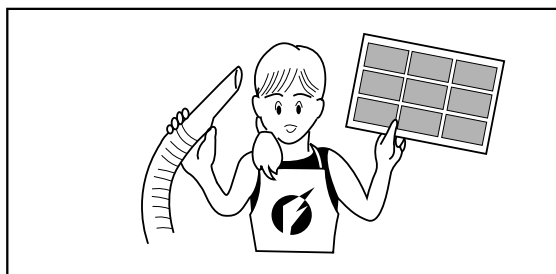
フィルターの取りはずし

- 室内機の前面パネルの左右の下端に指をかけ、手前に引きます。ロックが外れ前面パネルが上端を支点に開きます。
- フィルターを下に引き抜きます。



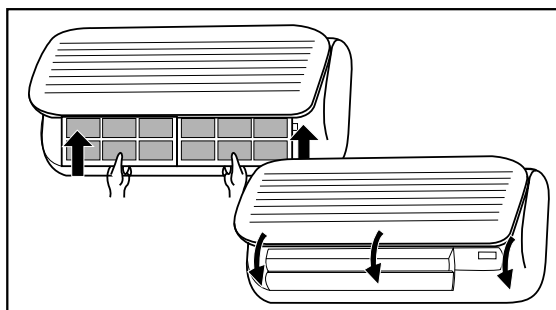
フィルターのお掃除のしかた

- 掃除機でフィルターのほこりを吸い取ってください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で洗ってよくすすいでください。洗った場合は乾燥するまで取付けないでください。



フィルターの取り付け

- フィルター取付部に下からフィルターを挿入し、止まるまできっちりと押し込んでください。
- 室内機の前面パネルをしっかり閉まるまで左右下端を本体側に押してください。



ご注意

- 前面パネルを開いたり、フィルターを取り外した状態で運転すると故障の原因になります。

故障かな？でももう一度調べましょう

症 状	原 因／処 置
すぐに運転を開始しない	● 運転を停止直後に再開すると、ヒューズや、ブレーカーが切れるのを防ぐため、コンプレッサーが3分間動作しません。
騒音が聞こえる	● 運転中や停止直後は、配管や内部から冷媒が流れる音が聞こえることがあります。また、運転を開始して約3分間冷媒が流れる音が聞こえることがあります。 ● 運転中、温度の変化によって本体が縮んだり膨張して、きしみ音が聞こえることがあります。
臭いがする	● 室内の臭い(家具／ペット／タバコなど)が空気の流れによって室内機から放出されて臭うことがあります。
白い煙のような空気が放出される	● 「冷房」、「除湿」中に白い煙のような空気が放出されることがあります。これは、空気中の水分が急激に冷えて結露して白くみえるために起こります。(寒い時に息が白く見えるのと同じ原理です。)
全く動作しない	● 電源プラグが抜けていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● ヒューズやブレーカーがきれていませんか。
冷房、暖房能力が低い	● フィルターが汚れていませんか。 ● 空気吸入口や放出口がふさがっていませんか。 ● 設定温度は正しいですか。 ● 窓やドアが開いていませんか。 ● 冷房中の場合、直射日光が部屋に差し込んでいませんか。 ● 冷房中の場合、熱を発生する物が部屋にあったり、大勢の人が部屋にいませんか。 ● 室外の気温が低く湿度の高い場合は、室外機に霜が付き、「暖房」能力を低下させることがあります。 (P.22「暖房のしくみ」参照)
タイマーランプが点滅する	● ただちに販売店へご相談ください。

仕 様

室内／室外	室内	THP-22A
ユニット型番	室外	THPG-22A
種 類		セパレート形, 空冷式, 冷暖房兼用
電 源		100V 50/60Hz
冷 房	冷房能力 (kW)	2.0 (50Hz) / 2.2 (60Hz)
	冷房面積の	鉄筋南向き洋室 [8/9] (14/15)
	目安 [畳] (m ²)	木造南向き和室 [6/6] (9/10)
	消費電力 (W)	790 (50Hz) / 960 (60Hz)
	運転電流 (A)	8.6 (50Hz) / 10.2 (60Hz)
	I _{レギ} -消費効率	2.53/2.29
	運 転 音	室内 35
	(dB)	室外 49
暖 房	暖房能力 (kW)	2.2 (50Hz) / 2.8 (60Hz)
	暖房面積の	鉄筋南向き洋室 [6/8] (10/13)
	目安 [畳] (m ²)	木造南向き和室 [5/6] (8/10)
	消費電力 (W)	730 (50Hz) / 900 (60Hz)
	運転電流 (A)	7.9 (50Hz) / 9.3 (60Hz)
	I _{レギ} -消費効率	3.01/3.11
	運 転 音	室内 35
	(dB)	室外 49
圧縮機出力 (W)		650 (50Hz) / 780 (60Hz)
質 量	室内	8.5
	室外	24.7
外 形 寸 法	室内	幅790 x 奥行168 x 高さ268
	室外	幅645 x 奥行245x 高さ530
付 属 品		取扱説明書、据付工事説明書、保証書 リモコン、リモコンホルダー、取付けビス、乾電池(単4形x2本)

■この仕様はJIS（日本工業規格）に基づく表示です。

■都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

使用上の注意

- イ 電源は、できるだけエアコンディショナー専用回路からとってください。
- ロ 騒音は、据付け方法や周囲条件によっても変わるので、これらに注意して設置してください。
- ハ 空気の吸入口の周囲には、空気の取り入れの妨げになるようなものを置かないでください。
- ニ 停止後再び運転を開始する場合は3分以上たってから運転してください。
- ホ フィルターにほこりがたまると冷房能力及び暖房能力が落ちるので、シーズンの始めには必ず掃除し、特にほこりの多い場所で使用する場合は、2週間ごとに掃除してください。
- ヘ 急速に室温を上げる場合や寒冷地等、特に外気温度が低い場合には、他の暖房器具を併用してください。

アフターサービスについて

1) 保証書（別に添付してあります）

販売店から必ずお受け取りください。
「販売店名・ご購入年月日」の記載をご確認の
うえ、大切に保存してください。

2) 保証期間はお客様の日から1年間です。

ただし、冷媒回路については5年間です。またフ
ィルターなどの消耗部品については、業務用や
特殊使用の場合、保証期間内でも「有料修理」
です。くわしくは、保証書をご覧ください。

3) 保証期間中、修理を依頼されるとき

この説明書の「故障かな？でももう1度調べま
しょう」をよくお読みになり、点検を繰り返して
も正常に作動しないときは、販売店にご相談く
ださい。保証書の記載内容に従って、販売店が
修理いたします。

ご連絡いただきたい内容：

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 故障または異常の内容
- 製品名・製造番号・ご購入日

4) 保証期間経過後、修理を依頼されるとき

まず、販売店にご相談ください。修理によって
製品の機能を維持できる場合は、ご希望により
有料修理をさせていただきます。

5) 補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能維持のために必要
な部品）は、製造打切後最低9年間保有してあ
ります。

この期間は、通商産業省の指導によるものです。

6) 保証期間中の修理などアフターサービス についてご不明な点は

販売店、または最寄りのサービスセンター並び
に営業所までお問い合わせください。

アフターサービスに関するお問い合わせ

この製品についてわからない点やご質問、故障の場合は、お買
い上げの販売店または下記FUNAIサービスセンター並びに営業
所までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

〔北海道サービスセンター〕	T E L. (011)281-0130
〒060-0042 札幌市中央区大通り西14-3 みふじビル1F	
〔東北サービスセンター〕	T E L. (022)299-1658
〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サン・アド・パシビル2F	
〔関東サービスセンター〕	T E L. (0426)79-5402
〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10	
〔中部サービスセンター〕	T E L. (052)735-0440
〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F	
〔近畿サービスセンター〕	T E L. (06)6746-3373
〒577-0012 東大阪市長田東3-68 長田SKパークビル1F	
〔中国・四国サービスセンター〕	T E L. (0849)72-8387
〒720-2411 広島県福山市加茂町字芦原387-2	
〔九州サービスセンター〕	T E L. (092)475-1252
〒812-0015 福岡市博多区山王1-8-35 山王岩瀬ビル1F	

【株式会社 F・エンタープライズ】

〔東部営業所〕	T E L. (03)3864-8902
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ビル5F	
〔近畿営業所〕	T E L. (06)6360-6751
〒530-0047 大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F	
〔西部営業所〕	T E L. (092)271-2714
〒810-0801 福岡市博多区中州中島町3-3 児島ビル2F A	

【フナイ販売株式会社】

〔札幌営業所〕	T E L. (011)281-0271
〒060-0042 札幌市中央区大通り西14-3 みふじビル1F	
〔仙台営業所〕	T E L. (022)299-1650
〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サン・アド・パシビル2F	
〔首都圏営業部〕	T E L. (03)3864-8211
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ビル5F	
〔特販営業部〕	T E L. (03)3864-8500
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ビル5F	
〔中部営業部〕	T E L. (052)733-3146
〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F	
〔近畿営業部〕	T E L. (06)6360-6750
〒530-0047 大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F	
〔中国・四国営業部〕	T E L. (082)294-0133
〒733-0002 広島市西区楠木町1-15-1 マン・楠木第二山田ビル1F	
〔九州営業部〕	T E L. (092)271-2714
〒810-0801 福岡市博多区中州中島町3-3 児島ビル2F A	

◇ 所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますの
で、ご了承ください。（2000年2月現在）

販売元／株式会社 F・エンタープライズ
フナイ販売株式会社
製造元／船井電機株式会社

〒530-0047 大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F
〒530-0047 大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F
〒574-0013 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

OCMN00743 ★★★★★